

令和7年度 在宅看護特別教育プログラム受講募集について

令和7年度在宅看護特別教育プログラムの受講者を募集します。詳細については、以下をよく読んで応募してください。

1. 対象者

看護学科新3年生

2年次後期までに開講される卒業に必要な必修科目及び選択科目の単位を全て修得している者

2. 受講プログラム及び修学資金貸与

(1) 看護学科3年次から6年プログラム

- ① 看護学科3年次から2年間で講義・演習を受講(修学資金:月額 10万円×24ヶ月)
- ② 卒後3年間附属病院で就業(病院 18ヶ月及び訪問看護ST18ヶ月)
- ③ 引き続き訪問看護ST等で1年間就業

6年プログラム

年次	身分	処遇等	学習・就業内容	在宅看護プログラム期間	奨学金免除のための義務従事期間	
大学3年生	学生	奨学金貸与 (10万円×24ヵ月)	講義・演習受講(夜間中心)			
大学4年生						
就業1年目	医大職員	医大職員 給与	医大附属病院 10ヵ月			訪問ST 2ヵ月
就業2年目			医大附属病院 6ヵ月			訪問ST 6ヵ月
就業3年目			訪問ST 10ヵ月			医大附属病院 2ヵ月
就業4年目	選択施設の職員	施設職員 給与	訪問ST・看護小規模多機能居宅型介護事業所・医大附属病院のいずれかに12ヵ月(本人が選択)			
義務期間修了後		従事要件なし				

※訪問ST…訪問看護ステーション

(2) 看護学科3年次から4年プログラム

- ① 看護学科3年次から2年間で講義・演習を受講(修学資金:月額 10万円×12ヶ月 ※4年次のみ)
- ② 卒後2年間附属病院で就業(病院 16ヶ月訪問看護ST8ヶ月)
- ③ 引き続き訪問看護ST等に就業

4年プログラム(奨学金は1年間)

年次	身分	処遇等	学習・就業内容	在宅看護プログラム期間	奨学金免除のための義務従事期間
大学3年生	学生	奨学金貸与 (10万円×12ヵ月)	講義・演習受講(夜間中心)		
大学4年生					
就業1年目	医大職員	医大職員 給与	医大附属病院 10ヵ月		
就業2年目			医大附属病院 6ヵ月	訪問ST 6ヵ月	
就業3年目	選択施設の職員	施設職員 給与	訪問ST・看護小規模多機能居宅型介護事業所・医大附属病院のいずれかに就業(本人が選択)		

← 就業で義務免除

在宅看護に興味があるけれど、3年次で将来進む道を決めるのは少し不安という方は、短縮プログラムを選択することが可能です。

※①②③の在宅看護特別教育プログラムを修了した場合、修学資金は返還免除となります。

3. 募集人数

5名（学部・大学院合わせて）

4. 申込方法

- (1) 提出書類
- ①受講申請書
 - ②在宅看護人材育成支援修学資金貸与申請書
- （添付書類は、合格通知受領後に提出してください。）

提出書類の掲載場所

大学 HP トップページ > 学部・大学院 > 医学部看護学科 > 看護学科、看護学研究科特設サイト > カリキュラム > 専門分野領域紹介 > 在宅看護学 > ▶在宅看護特別教育プログラム
(URL : https://narmed-kangogaku.jp/zaitaku_pg/)

- (2) 提出場所 大学本部棟1階 教育支援課 入試・学生支援係
(3) 提出期間 令和6年12月3日（火）～令和7年1月31日（金）午前9時～午後5時

5. 選考方法

学力評価を70点、面接試験を30点、合計100点で評価し、成績上位者から選考する。

- 学力評価・・・1年次及び2年次に履修した全ての科目の成績
- 面接試験・・・口頭試問

6. 面接試験日程

令和7年3月上旬 ※詳細は、申請者に個別に通知します。

7. 選考結果

本人宛て郵送により通知